

共和国国立東久留米図書館アネックス

しもひらお　　なおし

下平尾 直 館長

株式会社 共和国

●館長プロフィール●

2014年に東久留米で「共和国」という出版社を創業しました。

「書物で世界をロマン化します」を合い言葉に、紙の本にこだわって活動中です。

●ひとハコ図書館のコンセプト●

本は自由です。何部作ってもいいし、サイズも自由だし、何を書いてあっても、本当はいいのです。

ただ、そうしないと不都合な人がいるので取り決めが生まれました。

この図書館では、できるだけ「自由」な本を開架でご紹介します。

Q1 あなたにとってはじめての図書館は？

強烈におぼえているのは、当時住んでいた団地にやってきた巡回図書館です。

小学生のころ、ここでみつけた太宰治『ヴィヨンの妻』を読んで(というか眺めて)以降、人生が変わりました。
どう変わったかを書くスペースがない……。

Q2 図書館にあったらいい・できたらいいと思うことは？

図書館で借りて読んで気に入った本は、図書館で本が買えると便利なのかも。

もちろんすべての本を常備しておくことは難しいので、端末から近所の本屋さんに注文できるとか、
ネット書店で購入できるとか(まったくの思いつきです)。

Q3 このひとハコ図書館がある所はどこですか？

路上。お地蔵さんとかポストみたいに、街中や林道などにポツンと置いてあって、偶然通りがかった人が
自由に手にとって自由に返却する路上図書館。性善説ですが、よもやゴミと間違っ捨てられることが
ありませんように……。